

第2次東金市総合交通計画の事業進捗について

第2次東金市総合交通計画記載事業一覧	R2年2月現在進捗状況	今後の取組み予定
<p>【事業1】JR東金線の利便性向上</p> <p>○運行サービスの向上 （運行時間帯の拡大、東京・千葉方面との直通を含め運行本数増便、複線化）</p> <p>○JR東金駅及びJR求名駅・JR福俵駅における駅舎のバリアフリー化</p>	<p>○運行サービスの向上</p> <p>○JR東金駅及びJR求名駅・JR福俵駅における駅舎のバリアフリー化 令和元年度千葉県JR複線化等期成同盟要望活動（令和元年11月15日実施）</p> <p>・要望事項</p> <p>① 通勤・通学時間帯の外房線直通列車の増発</p> <p>② 最終列車の運行の延伸</p> <p>③ 福俵駅への進入路のバリアフリー化</p> <p>④ 大網駅ホーム屋根の延伸</p>	<p>・JR東金線の更なる利便性向上のため、市民ニーズの把握に努め、引き続きJR東日本へ要望活動を実施していく。</p>
<p>【事業2】高速バスの利便性向上</p> <p>○運行サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行本数の増便 ・新たな方面への路線運行 <p>○バスロケーションシステムによる運行情報の提供</p>	<p>○運行サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行本数については現状維持となっているが、運行サービス向上のために別途下記事業に取り組んだ。 <p>【九十九里鐵道株式会社】 高速バスについて、全車両を安全性の高いハイデッカー車両に入替え完了。 ※ハイデッカー車両：一般の車両より座席が高い位置にあるバス。</p> <p>【ちばフラワーバス株式会社】 令和元年8月、トイレ付高速バス（東京線）の新車2台導入。</p>	<p>・利用者ニーズの把握に努め、新規ニーズが見込まれれば随時検討していく。</p> <p>また、ちばフラワーバスでは2020年以降バスロケーションシステムの入れ替えを予定している。</p>
<p>【事業3】路線バスの利便性向上</p> <p>○運行サービスの向上 （運行本数増便、鉄道とのダイヤ調整等）</p> <p>○低床バスの導入促進</p>	<p>○運行サービスの向上 運行本数については現状維持。新規路線としてさんむウイングライナーが平成30年10月より試行運行している。鉄道とのダイヤ調整については随時調整を実施。</p> <p>○低床バスの導入促進</p> <p>【九十九里鐵道株式会社】 全車（10台）低床バスに入替え完了</p> <p>【ちばフラワーバス株式会社】 全車低床バスに入替え完了。 （ノンステップ12台 ワンステップ16台）</p>	<p>・路線バスの利便性向上の課題として従業員の確保が難しいことが挙げられており、大網駅～求名駅間の深夜バスについても令和元年8月30日で廃止している。今後については路線バスの利便性向上だけでなく維持確保についても検討していく必要がある。</p> <p>また、利便性向上のためにちばフラワーバス株式会社では毎年2両を目標に新旧バスの入れ替えを予定している。</p>
<p>【事業4】市内循環バスの効率的な運行見直し</p> <p>○運行評価基準の設定</p> <p>○市内循環バスの効率的な運行計画の見直し （ルート、ダイヤ、車両更新の検討等）</p>	<p>○運行評価基準の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年3月に効率的な運行のため「東金市コミュニティバス運行の基本指針」を策定。 <p>○市内循環バスの効率的な運行計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年2月下旬に福岡路線のバリアフリー対応車への車両更新を実施。 ・平成31年4月より利便性向上のため土曜日試行運行を実施。 	<p>・福岡地区及び豊成地区の循環バス推進委員会でより利便性の高いルートやダイヤの見直しを検討。</p> <p>・豊成路線の車両更新について検討。</p> <p>・土曜日運行のニーズは確認できたため、免許返納者に対する運賃割引を実施し、更なる利用者増加に努めていく。</p>
<p>【事業5】乗合タクシーの効率的な運行見直し</p> <p>○乗合タクシーの運行形態の見直し （市外の乗降場、乗合率の向上）</p>	<p>○乗合タクシーの運行形態の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外乗降場の設置について相互乗り入れを含め、近隣市町と協議を実施したが、合意形成が図られなかったため継続協議事項となっている。また、乗合率については現状維持となっている。 	<p>・現計画の策定時と比較して利用者が著しく増え、予約不成立の増加が問題視されている状況となっている。次期交通計画では、乗合率向上や予約不成立改善のため、抜本的な乗合タクシー運行形態の見直しを検討していく。</p>

第2次東金市総合交通計画記載事業一覧	R2年2月現在進捗状況	今後の取組み予定
【事業6】交通結節点の整備・強化 ○パークアンドライド型バスターミナルの整備 ○JR東金駅における商業施設と連携したパークアンドライド	○新たなパークアンドライド型バスターミナルの整備 ・バスターミナルについては、先進地のバスターミナルを視察し東金市での立地や効果の検討を実施。 (以下視察地) H30.11 木更津金田、袖ヶ浦、市原鶴舞バスターミナル視察の実施。	・市民ニーズを把握し市の土地利用の計画と整合性を図りつつ必要性を見極めていきたい。
【事業7】既存送迎車両を活用した輸送の構築 ○事業者用の送迎車両を活用した施設利用以外の地域住民の混乗	○事業者用の送迎車両を活用した施設利用以外の地域住民の混乗 ・事業者用の送迎車両の送迎状況や路線の確認を実施した。	・人口減少の本格化、運転者不足の深刻化等による路線廃止等が課題となっている現状において、さらに公共交通のニーズが高まることから、国も地域における輸送手段の総動員をすることで公共交通の充実強化を図るといった方向性も示されているため、今後も引き続き検討していきたい。
【事業8】利用促進・転換事業の実施 ○お試し乗車券の配布 ○園児・小中学生・高齢者を対象としたバスの乗り方教室の実施 ○商業施設・観光施設等との連携事業 (公共交通割引チケット等の導入) ○公共交通の総合的情報等の提供 (公共交通マップ、ホームページによる情報提供 等) ○公共交通を利用した外出行動の移動モデルプログラムの提供 ○モビリティマネジメントの実施	○園児・小中学生・高齢者を対象としたバスの乗り方教室の実施 ・平成29年6月3日に千葉県民の日山武地域行事(参加者:約5,000人)において子供向けお仕事体験コーナーの一環としてバスの乗り方教室を実施した。運転手体験や降車時のシミュレーションを実施し、多くの方にバスの乗り方を案内した。 ○公共交通の総合的情報等の提供 ・平成30年度に東金市を運行している公共交通の時刻表を全て記載した時刻表を担当窓口、各公民館、サンピア内の東金市インフォメーションスペースで配布した。 ・区長回覧によるバス時刻表の周知。 ・乗換案内サービス提供サイト「NAVITIME」へ市内循環バスの情報を掲載。 ○公共交通を利用した外出行動の移動モデルプログラムの提供 ・路線バスを利用した外出プランを作成し、広報とうがねやYouTubeで配信中のとうがねNewsなどで配信。 ○モビリティマネジメントの実施 ・毎年9月20日の「バスの日」に合わせて、広報とうがねに公共交通の利用促進のための記事を掲載。 ・校外学習及び園外保育での市内循環バス利用促進。	・バスやJR時刻表の窓口配布等を継続実施していく。また、毎年9月20日の「バスの日」に合わせて、広報とうがねに公共交通の利用促進のための記事掲載の継続実施することにより公共交通の利用促進を図る。
【事業9】地域との協働による公共交通支援活動の啓発・実施 ○公共交通の運行実績等の情報発信 ○公共交通に関する勉強会・シンポジウム及び地域懇談会等の実施 ○地域ぐるみによる仕組みづくり	○公共交通の運行実績等の情報発信 ・市内循環バス及び東金市乗合タクシーについては東金市ホームページで運行実績を公開。 ○公共交通に関する勉強会・シンポジウム及び地域懇談会等の実施 ・市内循環バスや東金市乗合タクシーの利用方法周知のため出前講座を随時実施。	・公共交通に関する勉強会・シンポジウム及び地域懇談会等の実施 ・市内の公共交通についての出前講座を継続実施。